

# 防火設備の遮煙性能試験



一般財団法人

日本建築総合試験所

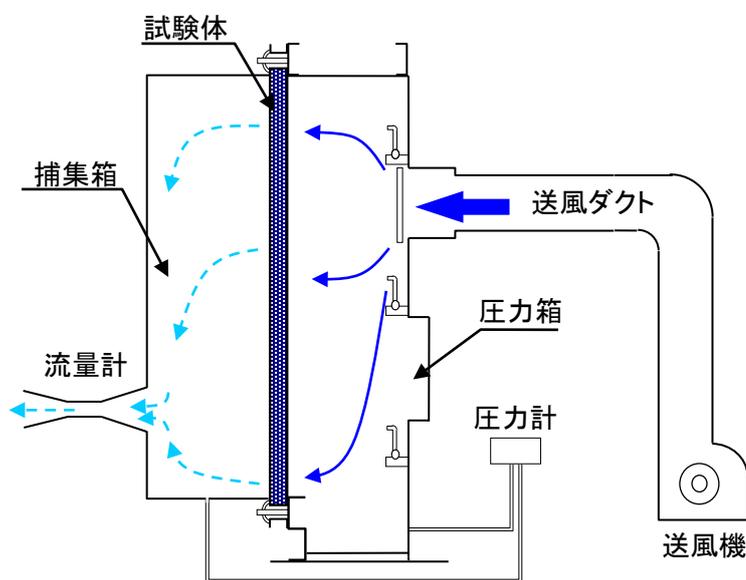
防火設備の遮煙性能試験では、防火設備(シャッター等)の煙を遮断する性能を確認します。

## 遮煙性能とは

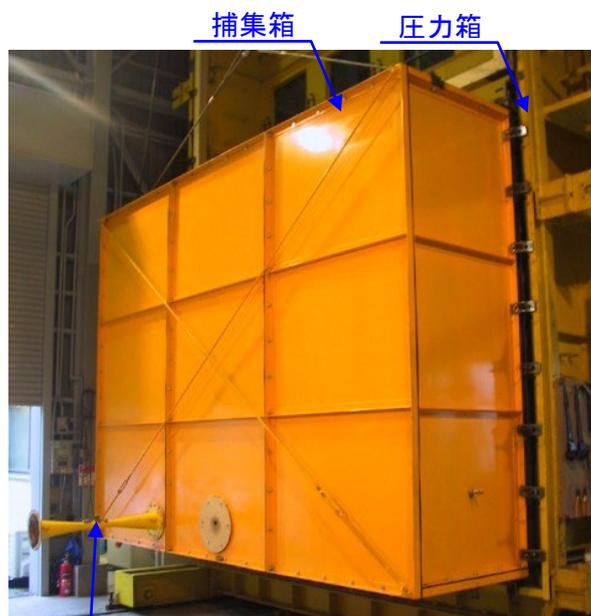
遮煙性能とは、防火設備(シャッター、防火戸等)が火災時に延焼防止と避難経路の確保のために煙を防火区画に閉じ込め、煙が流出するのをどの程度遮断することができるかを表す性能です。

## 遮煙性能試験

試験では、試験体を圧力箱と捕集箱の間に設置して、試験体の両面に圧力差を与え、試験体各部の隙間から漏れる空気の量を流量計で測定します。



遮煙性能試験装置図



流量計

遮煙性能試験装置

【関連規格】 JIS A 1516 「建具の気密性試験方法」

昭和 48 年建設省告示第 2564 号の別記遮煙性能試験方法および防火設備性能

評価業務方法書の別紙「V 風道以外に設ける防火設備の遮煙性試験」により行なっています。

【試験体】 鋼製シャッター、スクリーン、防火、エレベーター戸(前戸)等の防火設備

【試験体寸法】 W2.6m×H2.9m , W4.1m×H3.1m (鋼製枠の外寸法)